

凡事徹底（ぼんじてっい）



第95回全国高等学校野球選手権大会、今年の夏の甲子園で優勝したのは「前橋育英」高校。準優勝が宮崎県勢初の快挙を果たした「延岡学園」高校でした。決勝戦が終わった翌日に、インターネットを見ていたらこんな記事を見つけました。

前橋育英は「凡事徹底」という言葉を掲げ、小さな事を積み重ねて強くなってきたチームでした。全力疾走やカバーリング。そして日常生活においては「挨拶」「時間厳守」「掃除」を重んじ、人間性を高めてきました。荒井直樹監督いわく「野球以外での面で重視しているのは、服装と時間、清掃です。服装が乱れたら社会では生きていけません。時間は、ただ集合時間に間に合えばいい、ということではなく、提出物の期限をきっちり守るとか、決められたルールをしっかり守る。掃除については、片づけられる人間か片づけられない人間なのか。その積み重ねによって人としての信頼が生まれてくるのだと思います。」

一方の延岡学園も、日々の積み重ねを重視するチームでした。野球の練習だけでなく「日常生活・学校生活で自身を律する。」挨拶やゴミ拾いなどの当たり前のことを当たり前に繰り返してきました。重本浩司監督いわく「うちの学校は大峽町というところにあるんですが、甲子園出場が決まった時に、町の方から『今年は甲子園に行くんじゃないかと思った』と言われました。挨拶や普段の行動を見て、今年は違うと思ってくれたそうです。僕は勝ったことよりも、そう言ってもらえたことがうれしかった。今年の3年生は普段の生活にしても学校生活にしても、コツコツ積み重ねてきた。凡事を徹底した結果、甲子園へ出場することができたと思います。」

という記事でした。我が鶴中3年団にも、徹底しているものがいくつかあります。そのひとつが、清掃です。

日本のほとんどの学校には掃除の時間があり、毎日、生徒全員で掃除をします。このような掃除はアジアの国々に多く見られ、欧米の国々にはあまり見られないそうです。欧米の国々では放課後、当番の生徒のみが掃除したり、掃除する人を学校が雇ったりしているそうです。アジアの学校が掃除を重んじる理由は、仏教の教えによるところが大きいようです。

お釈迦様の弟子に二人の兄弟がいました。兄は早くから聖人の境地に達する秀才だったのですが、弟の方は、いくら努力しても、お経を覚えることもできず、自分は愚かだと嘆きます。そんな弟に、お釈迦様は庭先を掃いたり、塵ちりを拾ったり、他人の履き物を揃えることに一生懸命取り組むように言いました。来る日も来る日も言われたとおりに掃除を続けた弟は、ある日悟りを開き、聖人の境地に達することができました。掃除という一つのことに徹することで「貪り」「怒り」「愚かさ」といった心の汚れの本質を見極め、悟りを開くことができたという教えです。

さて、生徒の皆さんは毎日の清掃にどんな気持ちで取り組んでいますか。ここで、どこが汚れているか、どうすればきれいになるのか考えながら清掃する人と、そうでない人とでは、ものの見方、感じ方にどのような違いがでるか考えてみてください。私は、美しさ、素晴らしさ、つまり、良いところに気づく目に違いが出てくると思うのです。人の目は悪いところには気づきやすいけれど、良いところには気づきにくいような傾向があります。例えば学校のトイレ。掃除をしていないトイレを見て、汚いと思う人は多くても、きれいに掃除してあることに気づく人は意外に、少数派ではないでしょうか。ゴミがたくさん落ちているのには気づいても、塵ちりひとつ落ちていないことには気づかない。雑草が伸び放題になっているのは見えても、草取りが行き届いていることは見過ごしてしまう。きれいということは誰かがこまめに手入れをしている結果です。自分で一生懸命に掃除に取り組む人は、掃除の苦労も大変さも体感しているので、良いものを目にしたとき、その良さの陰にある人の汗も、努力も、思いも感じ取ることが出来ると思うのです。

10月の行事予定

良さを感じ取る眼力は大切です。これがない人は、独りよがりな価値でしか、ものを見ることができない可能性が高くなります。例えば、見る機会のなかった芸術作品に触れた時、「興味がない、理解できない」で終わるか、新鮮に感じたり、技の素晴らしさが伝わったり、作者の思いを感じ取ることができるかどうかの違いが出てくると思います。同じ芸術作品に触れた際の感動の大きさ、理解の深さにおのずと差が出ます。さらに言えば、良さを感じるものの見方というものは、他を認め、理解し、尊重する姿勢へとつながるものだと考えます。他人の気持ちがわからない寂しい人になることのないよう、自己を高める毎日の清掃に真剣に取り組みましょう。床を磨くということは、あなた自身の心を磨くことなのです。私は、清掃とはそういうものだと思うのです。

3年生のみなさんは、清掃以外で何か自分自身で徹底していることはありますか。「挨拶」？「時間厳守」？「服装」？「提出物」？…あるいは、そろそろ「学習」と言う声も聞きたいものですね。

「凡事徹底」＝当たり前のことを当たり前にする。簡単そうでもとても大変な事かもしれません。しかし積み重ねることで大きな結果を得ることが必ずできると信じています。

凡事（簡単な事、当たりの事）を徹底し、目標が実現できるように頑張りましょう。



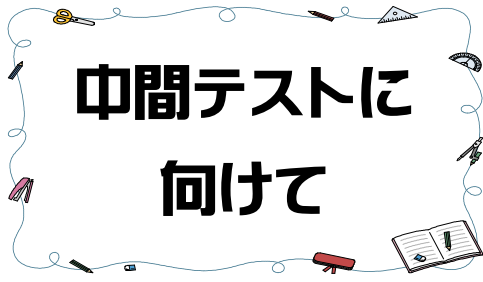
学校巡回芸術教室「能楽」

能楽とは能と狂言を併せていう用語で、明治以後、一般に用いられるようになりました。能楽は、日本の代表的な古典的楽劇の一つで、言葉や節回しは室町時代の様式を残しています。

能は「謡と舞」を中心に展開する物語です。物語の題材は、平家物語、源氏物語、伊勢物語や土地に伝わる伝説などです。実在した人物が幽霊となって現れ、生きていた頃の恋物語や戦物語を回想する等「神・愛・情念」の精神世界を描いています。このような幽玄の世界を描くため、台詞（せりふ）は、全て口語と離れた文章形式がとられています。演者（主人公＝シテ）は、現実離れた登場人物を演ずるため、面（おもて＝能面）をつけます。

狂言は喜怒哀楽や人間ならではのおかしさを庶民的観点から喜劇的に描く、日本最古の会話劇です。登場人物は、どこにでもいそうな大名・主人・婿・舅や動物等です。写実性を求める狂言は、室町時代の口語で会話されます。

日	曜	おもな行事	給食
1	火	短縮6時間 全校朝会 第3回学習の診断モギテスト ⑥社会科 P T A 運営委員会	○
2	水	短縮4時間（木2～5）	○
3	木	2学期中間テスト1日目	×
4	金	2学期中間テスト2日目 ⑤トキ数学⑥トキ英語	○
5	土	文化センター開館日	
6	日		
7	月	振替休業日（9月28日）	
8	火	⑥トキ数学	○
9	水	第3回学習の診断 生徒会専門委員会	○
10	木	集金日	○
11	金	月曜日の時間割(⑥A理B数)	○
12	土	サタデースクール	
13	日		
14	月	体育の日	
15	火	⑥社会科	○
16	水	短縮6時間 生徒会朝会	○
17	木		○
18	金	交通安全指導日 公開授業（授業参観）	○
19	土	文化センター開館日	
20	日	桜町ブロック球技大会	
21	月	木曜日の時間割 学校巡回芸術教室「能楽」	○
22	火		○
23	水		○
24	木	月曜日の時間割 （6時間目：木5〔保体〕）	○
25	金	国・私立高校説明会⑤⑥	○
26	土	サタデースクール	
27	日		
28	月	⑥人権学習	○
29	火	⑥人権学習	○
30	水		○
31	木		○



今年の夏は暑かったですね。6月から7月にかけて、高松市は全国で2番目に気温が高かったそうです。その暑さもようやく和らぎ、受験生にとって、学習にはもってこいの季節がやってきました。10月には中間テストと、第3回の学習の診断が待ち受けています。そこで、中間テスト等定期テストの攻略法について再度、簡単にまとめてみました。

定期テストは各学期の成績に大きく影響し、その成績によって内申点（受験校へ送るデータ）が決まります。しっかりとテスト対策を立てて取り組んでください。定期テスト対策は、中間テスト（5教科）なら7～10日前から始めます。期末テスト（9教科）は10～14日前からが目安です。

学習計画としては「何時～何時はこれの勉強をする」と紙に書いて計画を立てていきます。テスト2日前までにテスト範囲の学習を終える計画を立てましょう。そしてテスト前日はテスト範囲すべての総復習にあてます。

学習では、それまでに習ったことを総点検し、忘れたところ、理解できないところを復習していきます。その際ミスが出やすいところとか、身につけていない公式や定理があれば、しっかり頭に入れて確認をすることです。間違ったところ、ミスをした問題は全て手を使って書き直してください。

・よくある「間違った定期テストの勉強法」

テスト前日に、徹夜して丸暗記する「一夜漬け」の方法では、日々の生活のリズムを崩してしまいます。また十分な睡眠を取らずに覚えたことは、すぐに忘れてしまいます。長い目で見て「一夜漬け」の勉強法では成績が伸び悩むこととなります。「復習」をテスト勉強に取り入れてください。一度ザッと問題を解くだけでは、知識の穴が埋まっていません。問題集のできなかった問題を2度、3度書き直したり、思い出せなかった用語を覚え直したりしたら、次の日にちゃんと覚えられているか確認をしてください。社会の教科書等は出題範囲のページを一度だけでなく2度、3度読んでおきます。学校で習ったプリントやノート、教科書等をただ目だけで追って表面的な確認だけで済ます中学生がいます。これは非常に浅いレベルの学習しかしていない証拠です。こういう勉強法をしている中学生はすぐに改めてください。テスト前にその範囲の問題を「自分の手で解く」ことが大切です。そうすることで「何が解けないのか」「分かっているのになぜミスをするのか」に気づくことができます。目で見ただけでは身につかないし、テスト本番でいざ解こうとすると忘れていることが多くなります。（ただしすべての問題を「解ける」まで学習した者のみ、テスト前日の総復習で確認だけで済ますのはOKです）何度も解いたり復習を重ねたりしたことで知識が表面的でなく頭に染み込んで実力となるのです。表面的なやり方でも定期テストならそれなりに点数は取れてしましますが、すぐに忘れるので実力にはなりません。

・キレイなノートの落とし穴

5教科のノートまとめは、当然それぞれ違ってきます。例えば理科の気体の集め方で「上方置換の図」が頭に浮かぶでしょうか？図は、手書きで書くから覚え切れるわけです。正しいノートの取り方をしていると、理解が深まるのが結構あります。見えてなかったことが見えてくることがあります。例えば数学でも図形問題で文章が長い場合でも、本質は図形の絵にあります。問題の本質に迫るためには図形を手書きで書くことです。定規は使わない。フリーハンドですばやく丁寧に書ける訓練が必要です。そして、問題の条件を抜粋して自分で描いた図に書き込んでいきます。この作業をすることでポイントを掴み、考え、かつ記憶に定着させることができます。授業で、同じポイントを何度も教わるより、自分でかいた図で学んだことは、はるかに深く脳に染み込みます。「ノートまとめ」というのは自分の頭で考える作業です。習ってわかったことを、もう一度自分の言葉で整理し、直してみたり、大切な箇所やポイントをよく考え、文字や図で書き表したりしてみます。これが覚える作業であり、深い暗記に繋がります。中途半端な知識、浅い理解に対して、自分の頭でもう一度考える機会になります。

・定期テストと実力の関係

テスト範囲を理解するだけならそんなに難しいことはありません。問題は、その場でわかっても数か月後にも「また同じ問題が解けて正解できるか」です。それが実力です。入試に向けて、真の実力を身につけましょう。

進路計画

今年度の高校受験に向けた計画です。開催日が未定のものもあります。

日にちが決まり次第ご報告いたしますので、万してお繰り合わせのうえ、ぜひご出席ください。

- 9月 3日(火) 第2回 学習の診断
- 第3回 進路希望調査
- 10月 9日(水) 第3回 学習の診断
- 第4回 進路希望調査

3年生の皆さんの、進路に向けた前向きな姿が、ようやく伝わるようになりました。

- 10月25日(金) 国・私立高校説明会
- 11月 5日(火) 第4回学習の診断モギテスト
- 11月11日(月) 第4回 学習の診断
- 第5回 進路希望調査

連絡事項もありますので、ぜひご出席ください。

公立高校入試細目の説明もあります。

- 11月22日(金) 公立高校説明会
- 11月20日(水)～11月25日(月) 進路相談
- 12月12日(木)～12月13日(金) 進路懇談会
- 12月19日(木)～12月20日(金) 進路懇談会

- 12月27日(金) 第5回学習の診断モギテスト
- 1月 7日(火) 第5回 学習の診断
- 1月22日(水) 総合1回学習の診断
- 1月 日()～1月 日() 進路懇談会
- 2月13日(木) 総合2回学習の診断

国・私立高校最終決定

公立高校最終決定

3年団 学習戦略

上記の通り、運命の??「選択の日」は、刻一刻と迫ってきています。そこで、3年団として、学習面で取り組んでいるものをあげました。放課後の活動もあり少々帰宅時間が遅くなる生徒もいますが、ぜひご理解のうえ、ご協力をよろしくお願いいたします。

- (1) テキスト学習(家庭学習) ただし、学習量としては、これだけでは不足しています。自分にあつた+αの学習(例えば他の問題集や参考書を使用した学習等)に挑戦してください。
- (2) 補充学習 放課後の教室に残って、こつこつ頑張っています。主にテキスト学習が遅れている生徒やセミナー未実施者を対象としていますが、先生方へ質問がある生徒等、意欲のある生徒は大歓迎です。
- (3) セミナー(朝学習) 毎朝7時50分～8時20分まで実施しています。5教科のプリント(問題シート)を、解説シートを見ながら解きます。ただ遅刻者が実施できていません。ご家庭のご協力をお願いします。
- (4) トキメキタイム 学級の時間を利用して、少人数に別れ、徹底した個別学習を展開しています。主に数学と英語の強化に時間を充てています。
- (5) サタデースクール 高い出席率を誇っています。数学と英語はパソコンを利用して「Iプリント」を、国語は作文指導を行っています。どの生徒も真剣に取り組んでいます。
- (6) 英単語テスト 英語の単語テストを毎週金曜日に実施しています。不合格者は翌週の放課後、合格するまで再テストを受け続けます。しかし第3回に至っては、合格者が11名も出ました。よく頑張っています。
- (7) 学習クラブ(愛プリ) インターネットの自学自習力育成システム「学習クラブ」を活用した学習です。3年職員室前にパソコンを常設、いつでも自分でプリントを印刷できるようにしました。今後の積極的利用が期待できます。